平成31年度

全国学力•学習状況調査結果

(上尾市立小・中学校 概要)

平成31年4月18日実施



上尾市教育委員会

目 次

1	学力調査の概要	•••	1
2	内容別調査結果の概要		
(1)内容別正答率	•••	2
(2)分類•区分別正答率		
	【国語】	•••	3
	【算数·数学】	• • •	5
	【英語】	• • •	7
3	児童生徒質問紙回答結果 (生活習慣に関する質問事項を中心に抜粋)		
	【小学校】	• • •	8
	【中学校】	• • •	9
4	各教科の正答率の状況及び成果と課題	•••	10

1 学力調査の概要

(1)調査の目的

- ① 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上のため、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図る。
- ② 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関連において自らの教育の結果を把握し、改善を図る。
- ③ 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、教育指導や学習状況の改善に役立てる。

(2)調査の対象学年

小学校:第6学年 中学校:第3学年

(3)調査期日

〇 平成31年4月18日(木)

(4)調査対象教科等

〇 小学校:「国語」「算数」「質問紙調査」

〇 中学校:「国語」「数学」「英語」「質問紙調査」

(5) 使用検査紙

○ 教科に関する調査: 下記の①と②を一体的に問う

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を 立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

〇 質問紙調査: 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

(6) 学年・教科ごとの調査実施児童生徒数

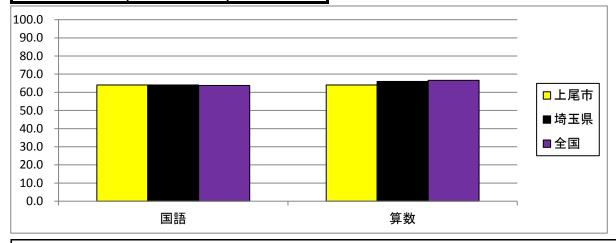
	国語	算数∙数学	英	語	質問紙
	当品	异致 数子	「聞·読·書」	「話す」	貝미സ
小学校第6学年	1,951	1,950			1,951
中学校第3学年	1,776	1,773	1,771	1,765	1,769

(1) 内容別正答率

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

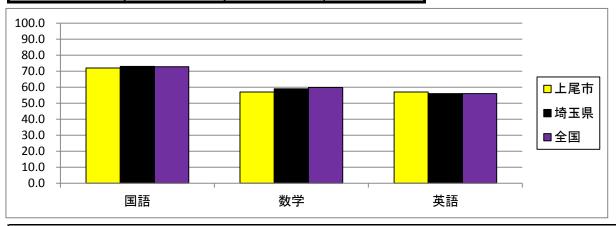
	国語	算数
上尾市	64	64
埼玉県	64	66
全 国	63.8	66. 6



国語は、全国の平均正答率を上回っているが、埼玉県とは同値である。 算数は、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

【中学校第3学年】

	国語	数学	英語
上尾市	72	57	57
埼玉県	73	59	56
全 国	72. 8	59.8	56. 0



国語、数学は、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。 英語は、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

(2) 分類·区分別正答率

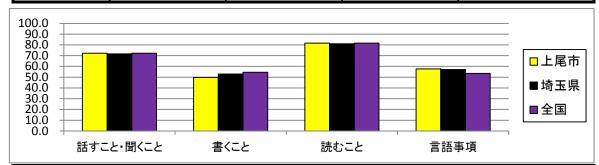
国語

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

《領域等別》

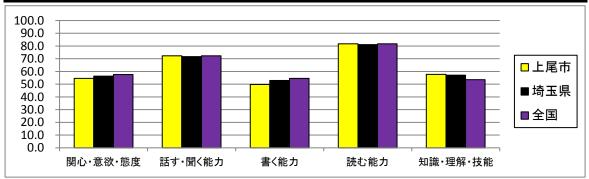
		+ / - 1		
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
上尾市	72. 3	49.8	81. 7	57. 7
埼玉県	71. 6	52. 9	81. 1	57. 1
全 国	72. 3	54. 5	81. 7	53. 5



「言語事項」は全国及び埼玉県の平均正答率を上回っており、「書くこと」は、下回っている。

《観点別》

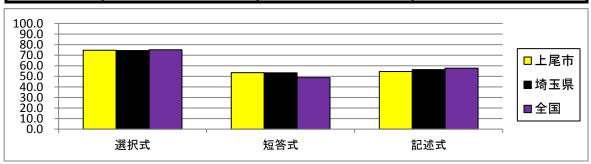
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能
上尾市	54. 5	72. 3	49.8	81. 7	57. 7
埼玉県	56. 3	71. 6	52. 9	81. 1	57. 1
全 国	57. 6	72. 3	54. 5	81. 7	53. 5



「知識・理解・技能」は全国及び埼玉県の平均正答率を上回っており、「書く能力」「関心・意欲・ 態度」は、下回っている。

《問題形式別》

W. 110 Trib. 1773	• • •		
	選択式	短答式	記述式
上尾市	74. 7	53. 5	54. 5
埼玉県	74. 4	53. 2	56. 3
全 国	75. 1	48. 7	57. 6



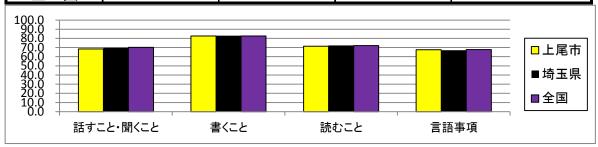
「短答式」は全国及び埼玉県の平均正答率を上回っているが、「記述式」は全国及び埼玉県の 平均正答率を下回っている。

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《領域等別》

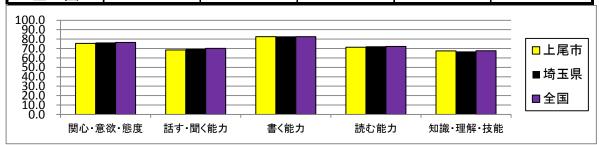
	「钎士=L.問ノ=L	妻ノーし	きょくし	- 新市市
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	吉諾争垻
上尾市	68. 5	82. 6	71.4	67. 5
埼玉県	69. 6	83. 0	72. 3	67. 0
全 国	70. 2	82. 6	72. 2	67. 7



「書くこと」は、全国の平均正答率と同値であるが、埼玉県の平均正答率を下回っている。「言語事項」は、全国の平均正答率は下回っているが、埼玉県を上回っている。「話すこと・聞くこと」「読むこと」は、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《観点別》

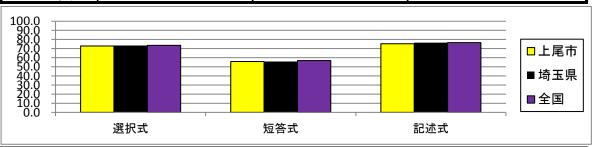
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能
上尾市	75. 4	68. 5	82. 6	71. 4	67. 5
埼玉県	76. 5	69. 6	83. 0	72. 3	67. 0
全 国	76. 5	70. 2	82. 6	72. 2	67. 7



「書く能力」は、全国の平均正答率と同値であるが、埼玉県の平均正答率を下回っている。「知識・理解・技能」は、全国の平均正答率は下回っているが、埼玉県の平均正答率は上回っている。「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「読む能力」は、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	72. 9	55. 9	75. 4
埼玉県	73. 4	55. 9	76. 5
全 国	73. 6	56. 8	76. 5



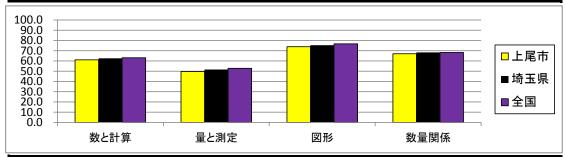
「短答式」は、全国の平均正答率を下回っているが、埼玉県の平均正答率と同値である。「選択式」「記述式」ともに全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

算数 【小学校第6学年】

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

《領域別》

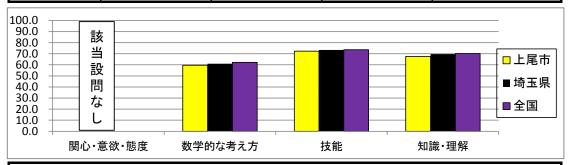
11 124 2473311				
	数と計算	量と測定	図形	数量関係
上尾市	61. 1	49. 7	73. 9	67. 1
埼玉県	62. 5	51. 7	75. 4	68. 3
全 国	63. 2	52. 9	76. 7	68. 3



全ての領域で、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《観点別》

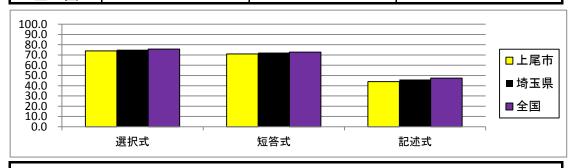
	関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
上尾市	_	59.6	72. 4	67. 6
埼玉県	_	61.0	73. 4	69. 6
全 国	_	62. 2	73. 6	70. 1



全ての観点で全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《問題形式別》

# 1 · 3 / C · / · · · · · · · · ·	- //		
	選択式	短答式	記述式
上尾市	74. 0	71.0	44. 0
埼玉県	75. 1	72. 3	46. 1
全 国	75. 7	72. 8	47. 4



全ての問題形式で全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

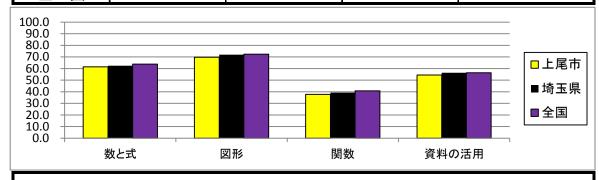
数学

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《領域別》

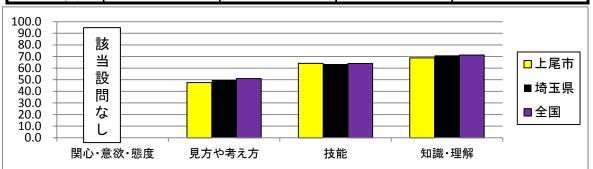
11 10 4 7 11 2 11				
	数と式	図形	関数	資料の活用
上尾市	61. 4	69.8	37.8	54. 4
埼玉県	62. 4	72. 0	39. 3	56. 3
全 国	63.8	72. 4	40.8	56. 3



全ての領域において、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《観点別》

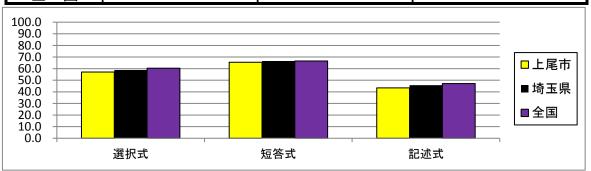
11.70.11				
	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	技能	知識・理解
上尾市	_	47. 6	64. 1	68. 8
埼玉県	_	49. 7	63. 5	71. 0
全 国	-	51.0	63. 9	71. 3



「技能」は、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「数学的な見方や考え方」「知識・理解」は、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《問題形式別》

(1日) 水気 ハン エくかう	· //		
	選択式	短答式	記述式
上尾市	57. 1	65. 4	43. 4
埼玉県	58. 9	66. 5	45. 8
全 国	60. 3	66. 6	47. 1



全ての問題形式において、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

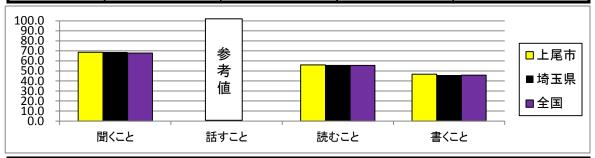
英語

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《領域別》

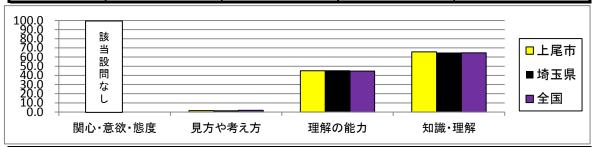
	聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと
上尾市	68. 6	_	56.0	46. 8
埼玉県	68. 9	_	56. 0	45. 9
全 国	67. 9	-	55. 6	45. 8



「書くこと」は、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「読むことは」は、全国の平均正 答率を上回っているが、埼玉県とは同値である。「聞くことは」、全国の平均正答率を上回って いるが、埼玉県を下回っている。

《観点別》

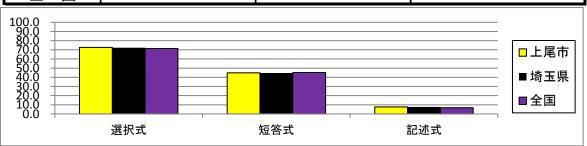
	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
上尾市	_	1. 6	45. 1	65. 6
埼玉県	_	1. 9	45. 6	65. 0
全 国	-	1.8	44. 7	64. 7



「知識・理解」は、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「理解の能力」は、全国の平均正答率は上回っているが、埼玉県は下回っている。「表現の能力」は、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	72. 6	44. 8	7. 7
埼玉県	72. 3	44. 7	7. 7
全 国	71. 4	45. 2	6. 8



「選択式」は、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「記述式」は、全国の平均正答率を上回っているが、埼玉県と同値である。「短答式」は、全国の平均正答率を下回っているが、埼玉県を上回っている。

3 児童生徒質問紙回答結果(生活習慣に関する質問事項を中心に抜粋)

※ 網掛けは、全国の平均回答率を下回っているもの

【小学校(第6学年)】

_	学校(第6学年)】	E (%)			
番号	質問事項	「はい	」と答え	た児童	¬ ■上尾市 □埼玉県 ဩ全国
台 写	其 <u>问</u> 事块	上尾市	埼玉県	全 国	0 20 40 60 80 100
1	朝食を毎日食べていますか	92. 1	88. 7	86. 7	92.1 1
2	毎日,同じくらいの時刻に寝ていますか	56. 1	46. 7	38. 9	2
3	毎日,同じくらいの時刻に起きていますか	71. 6	64. 0	58. 7	3
4	自分には、よいところがあると思いますか	46. 6	44. 5	38. 8	46.6 44.5 38.8
5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思 いますか	57. 9	49. 1	43. 1	5
6	将来の夢や目標を持っていますか	69. 9	69. 4	65. 9	69.9
7	学校のきまりを守っていますか	64. 3	56. 3	46. 7	7
8	いじめは,どんな理由があってもいけないことだと思 いますか	86. 0	83. 9	85. 0	86.0 85.0
9	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	75. 0	73. 8	74. 7	9
10	家で, 自分で計画を立てて勉強をしていますか	40. 3	36. 3	33. 1	10 340,3 336,3
11	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことが ありますか	78. 6	78. 5	79. 5	11
12	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	41. 1	34. 5	30. 1	12 33,41,1
13	学校に行くのは楽しいと思いますか	70. 3	56. 0	53. 9	13 55.070.3
14	家の人と学校での出来事について話をしますか	64. 3	57. 2	50. 1	14 50.1.2 50.1.3
15	今住んでいる地域の行事に参加していますか	36. 8	34. 1	37. 2	15 36.8 34.1 37.2
16	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えるこ とがありますか	23. 0	20. 7	18. 9	16 23.0 70.7 18.9
17	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっ と知ったりしてみたいと思いますか	42. 8	38. 6	39. 2	17 342.8 38.5
18	日本やあなたが住んでいる地域のことについて,外国 の人にもっと知ってもらいたいと思いますか	48. 0	44. 9	46. 7	18
19	新聞を読んでいますか	6. 5	6. 3	7. 0	19 \$ 6.5
20	読書は好きですか	46. 6	43. 9	44. 3	20 45.6 43.3

- ○「朝食を毎日食べている」「同じ時刻に寝たり起たりする」項目において、全国平均を大きく上 回っており、生活習慣の確立が図られていることがうかがえる。
- 〇「学校に行くのは楽しい」と思う割合が高く充実した学校生活が送れていることがうかがえる。
- 〇地域の行事への参加や地域や社会をよりよくする方法を考えること、新聞への関心の低さに 課題が見られる。

※ 網掛けは、全国及び県の平均回答率を下回っているもの

【中学校(第3学年)】

【中等	学校(第3学年)】	平均回答率(%)				▶上尾市	□埼	玉県	□全	玉
番号	質問事項		」と答え			0 20	40	60	80	100
<u> </u>	741177	上尾市	埼玉県	全国		0 20	40	00	00	100
1	朝食を毎日食べていますか	87. 7	83. 3	82. 3	1				<u> </u>	87.7 3.3 2.3
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	44. 7	38. 9	33. 6	2		33. ⊠ 33.	44.7 8.9		
3	毎日,同じくらいの時刻に起きていますか	63. 2	58.9	57. 0	3				3.2 .0	
4	自分には、よいところがあると思いますか	32. 3	33. 4	29. 0	4		32.3 33. 29.0	34		
5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思 いますか	41.6	39. 2	31. 3	5		4 31.3			
6	将来の夢や目標を持っていますか	47. 2	47.6	44. 9	6		<u></u>	47.2 47.6 44.9		
7	学校の規則を守っていますか	77. 0	72.3	66.8	7		<u>;;;;;</u>	<i></i>	■ 77 72.3 66.8	0
8	いじめは,どんな理由があってもいけないことだと思 いますか	80. 2	77.8	78. 3	8		<u></u>		80 57 80),2 :3
9	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	71. 4	70. 5	71. 1	9				71.4 79.5	
10	家で, 自分で計画を立てて勉強をしていますか	22. 8	18. 1	14. 9	10	12	22.8 8.1 1.9			
11	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことが ありますか	73. 9	77. 1	75. 6	11				73.9 77. 175.	9 .1 6
12	難しいことでも,失敗を恐れないで挑戦していますか	32. 7	28. 4	22. 5	12		28.4 22.5	7		
13	学校に行くのは楽しいと思いますか	50. 5	47. 7	45. 7	13		<u> </u>	50.5 47.7 45.7		
14	家の人と学校での出来事について話をしますか	53. 4	51. 3	46. 4	14		<u></u>	■ 53.4 51.3 46.4	4	
15	今住んでいる地域の行事に参加していますか	17. 2	17. 4	21.0	15	1	7.2 7.4 21.0			
16	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えるこ とがありますか	15. 7	12. 4	11.5	16	17	5.7 .4 .5			
17	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっ と知ったりしてみたいと思いますか	33. 8	32. 1	33. 0	17		33. 32. 33.	8 1 0		
18	日本やあなたが住んでいる地域のことについて,外国 の人にもっと知ってもらいたいと思いますか	24. 7	24. 4	25. 8	18		24.7 24.4 25.8			
19	新聞を読んでいますか	3. 3	3. 5	4. 4	19	3.3 3.5 4.4				
20	読書は好きですか	41.8	41. 7	38. 9	20		38	1.8 3.9		
	<u> </u>		I		1	1 1		I	1	1

- ○「朝食を毎日食べている」「同じ時刻に寝たり起たりする」項目において、全国平均を上回って おり、生活習慣の確立が図られていることがうかがえる。
- 〇「学校に行くのは楽しい」と思う割合が高く充実した学校生活が送れていることがうかがえる。
- 〇地域の行事への参加や地域や社会をよりよくする方法を考えること等の地域への愛着や新聞 への関心の低さに課題が見られる。
- ○自分にはよいところがあると思っている生徒の割合が低く、自己肯定感の低下に課題が見られ る。

4 各教科の正答率の状況及び成果と課題 _{全国学力・学習状況調査}

小学校

(1)国語

今年度からA問題(知識)とB問題(活用)という区分を見直し、知識・活用を一体的に問う問題となったことで、昨年度と単純に比較することはできないが、昨年度は国語A、国語Bともに全国の平均正答率を下回っていたが、今年度の国語においては上回った。「短答式」「記述式」での無回答率が全国に比べると高くなっているのが課題である。領域等別に見ると、「書くこと」の正答率が全国の平均正答率を下回っている。昨年度も活用問題の「書くこと」で全国の平均正答率を下回っていることから、目的や意図に応じて、自分の考えの理由をまとめて書く指導を工夫していく必要がある。

(2)算数

今年度からA問題(知識)とB問題(活用)という区分を見直し、知識・活用を一体的に問う問題となったことで、昨年度と単純に比較することはできないが、昨年度は算数A、算数Bともに全国の平均正答率を下回っており、今年度の算数においても下回っている。問題の内容を詳しく見てみると、グラフの読み取りの問題において、全国の平均正答率を上回っており、グラフに関する指導が効果的であったと考えられる。「記述式」での無回答率が高くなっており、普段の授業で、自分の考えや理由などを説明するだけでなく、記述させるなどの工夫をしていく必要がある。

中学校

(1)国語

今年度からA問題(知識)とB問題(活用)という区分を見直し、知識・活用を一体的に問う問題となったことで、昨年度と単純に比較することはできないが、昨年度は、国語A、国語Bともに全国の平均正答率を下回っており、今年度の国語も下回っている。「短答式」「記述式」での無回答率が全国に比べると高くなっているのが課題である。領域等別に見ると、「書くこと」の正答率が全国の平均正答率と同等となっている。昨年度は、「書くこと」の正答率が全国の平均正答率を下回っていたことから、「書くこと」について効果的な取組があったと考えられる。書いた文章を読み返し、書き加える言葉として適切なものを選択することはできていることから、自分の考えを書いたり、根拠を明確にして書いたりする指導を工夫していく必要がある。

(2)数学

今年度からA問題(知識)とB問題(活用)という区分を見直し、知識・活用を一体的に問う問題となったことで、昨年度と単純に比較することはできないが、昨年度は数学Aで全国の平均正答率を下回り、数学Bで上回ったが、今年度の数学は下回った。観点別に見ると「技能」については、全国の平均正答率を上回った。「記述式」の問題形式での無回答率が非常に高くなっているのが課題である。「数学的な見方や考え方」を評価する問題での正答率が低くなっていることから、「数学的な見方や考え方」についての指導を工夫するとともに、自分の考えをもち説明することができるようにする必要がある。

(3)英語

全体でも領域別でも全国の平均正答率を上回っている。しかし、観点別に見ると「表現の能力」が、全国の平均正答率を下回っている。また、上尾市に限ったことではないが、全国的に見ても「記述式」の正答率が極めて低いことが課題である。外国語を理解するだけでなく、表現する能力を伸ばす指導の工夫が必要である。

まとめ

教科全体を通してみると、小学校の国語でわずかな上昇は見られたものの昨年度とほぼ同様の結果といえる。しかし、質問紙の結果を見ると、全国平均よりも良い回答が得られている項目が多くなっており、学校や家庭での基本的な生活習慣の確立が図られているといえる。学習面の課題である「記述式」の問題での無回答率と質問紙での「ものごとを最後までやり遂げる」「難しいことでも、失敗をおそれないで挑戦する」という項目には、相関関係があると考えられるので、教師が普段の授業で児童生徒を認め育てていくといった視点をもって指導に当たるなどの改善策を考える必要がある。その際、該当教科だけで考えるのではなく、学校全体でPDCAサイクルを確立し、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立って、教科横断的に授業改善を図ることが大切である。